



~13
2378
367

共編
三馬
町前
箱前
佐野
屋喜
兵衛
板

珠璣
京打
錦

編前

文政
九年





喜山
乃風
五郎
求

讀賣
獄門の正兵衛



湯
買
場

人
立

瑤池堂

因果九藏女房
阿百合



深井の思庵

娘於珊

花忠
瑶池堂

藥種屋
九惣兵衛



や 龍 中 雲 志 兵 衛

川合村の藻平

麻呂羅犬之進

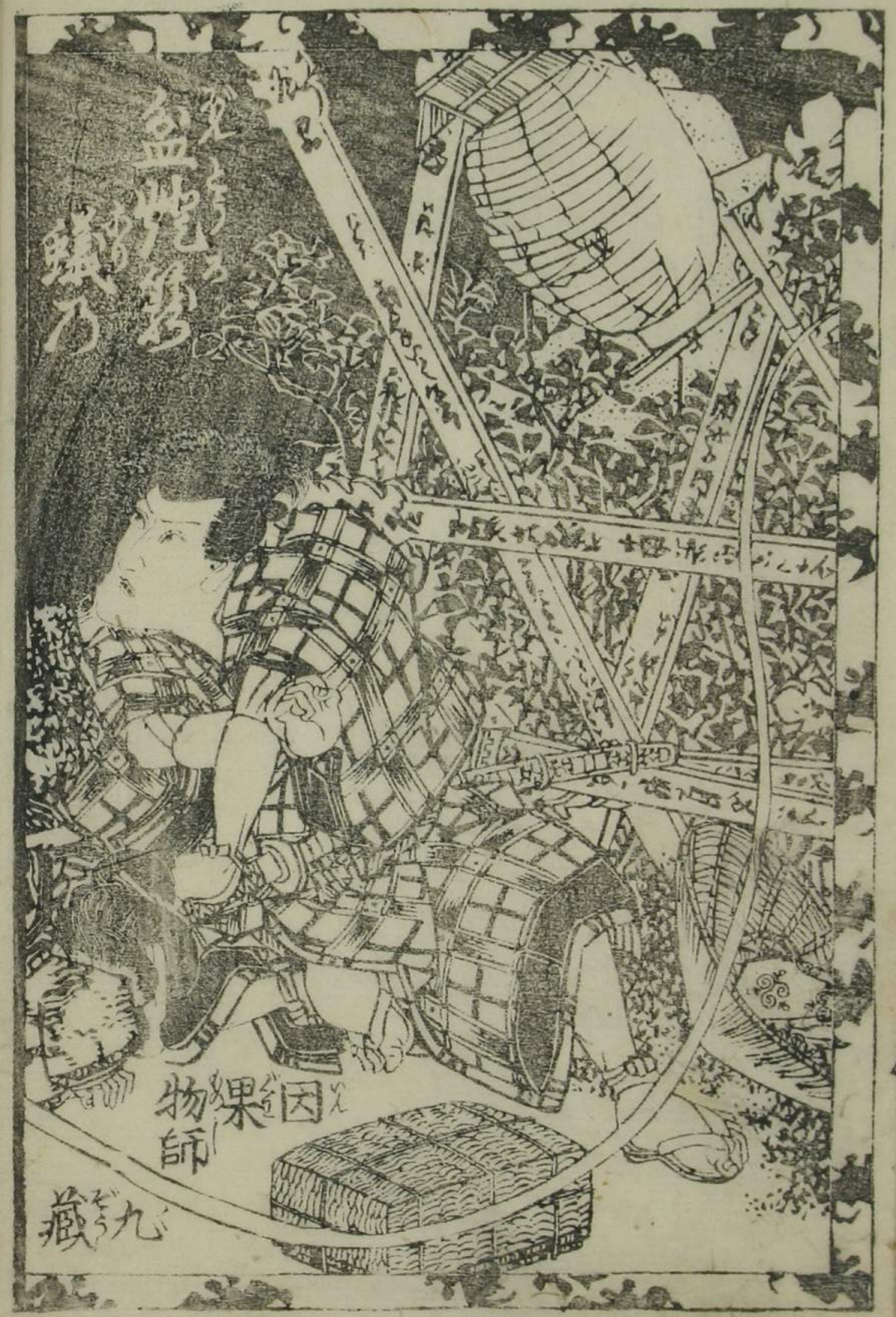


見
ゆは
うは
瑤池堂

阿百合の幽魂

道
まじ

録
之助
奴藝
者
小満



盆地
藏九

物師
果因

藏九

松

さかたに...
あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...



あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...

あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...



あつた...
うらやま...
あつた...
うらやま...



ついでに今この世も
 七五三の節のよき
 むすむすの節のよき

右のよき

おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ

おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ

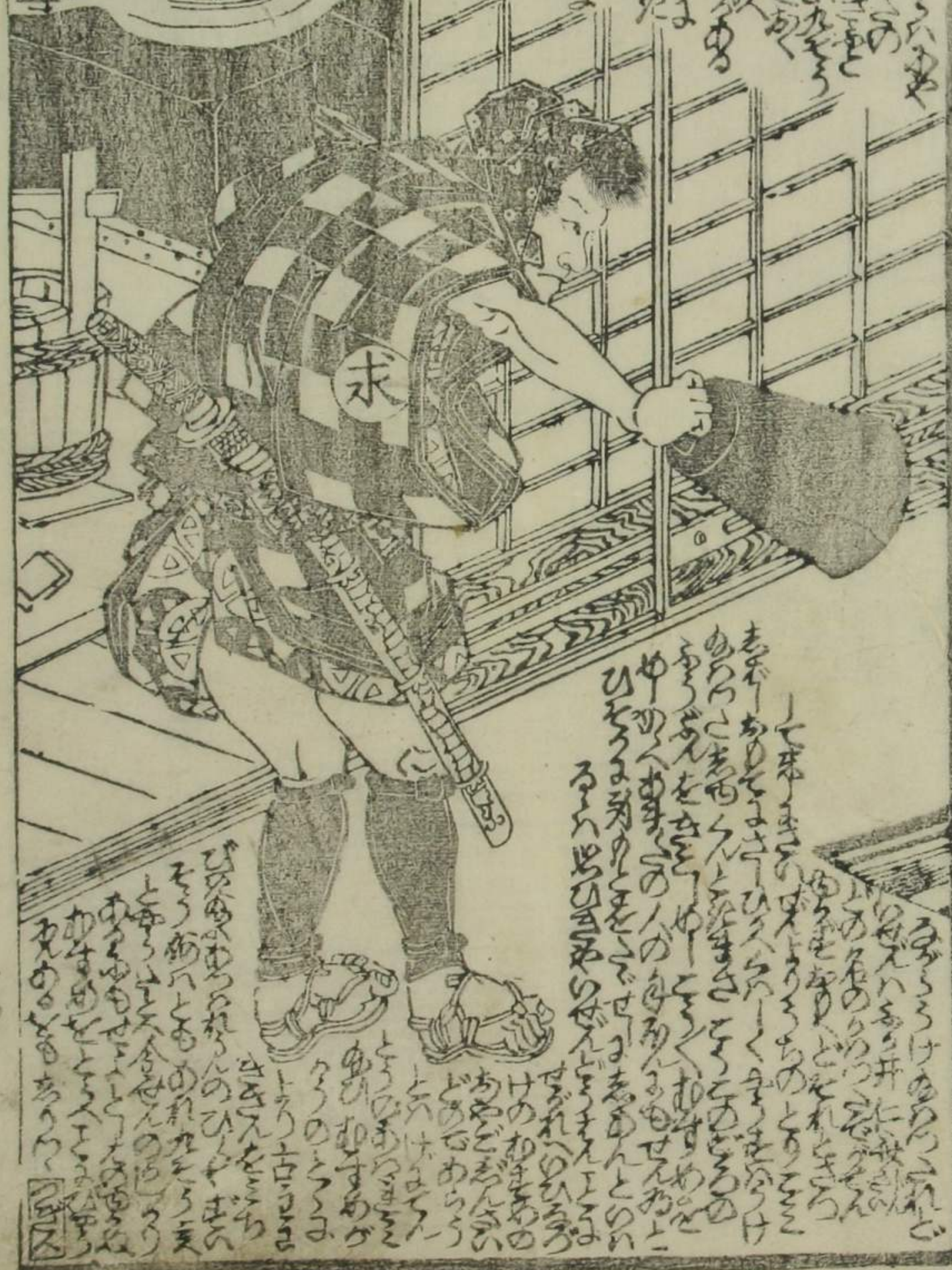
おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ



おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ

おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ
 おんあつていふ
 わりきりていふ

さうしては...
あつては...
さうしては...
あつては...



あつては...
さうしては...

さうしては...
あつては...
さうしては...
あつては...

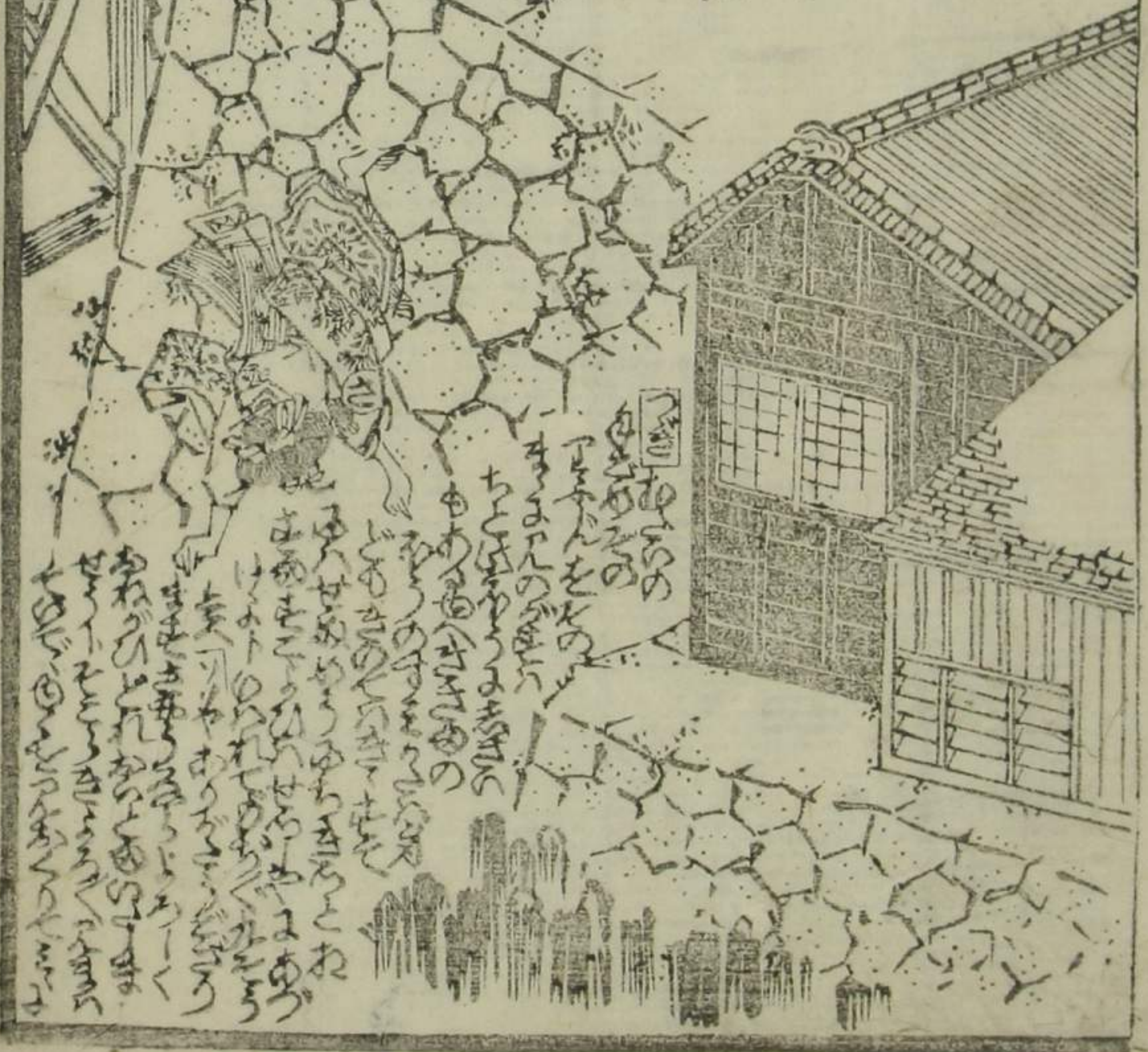
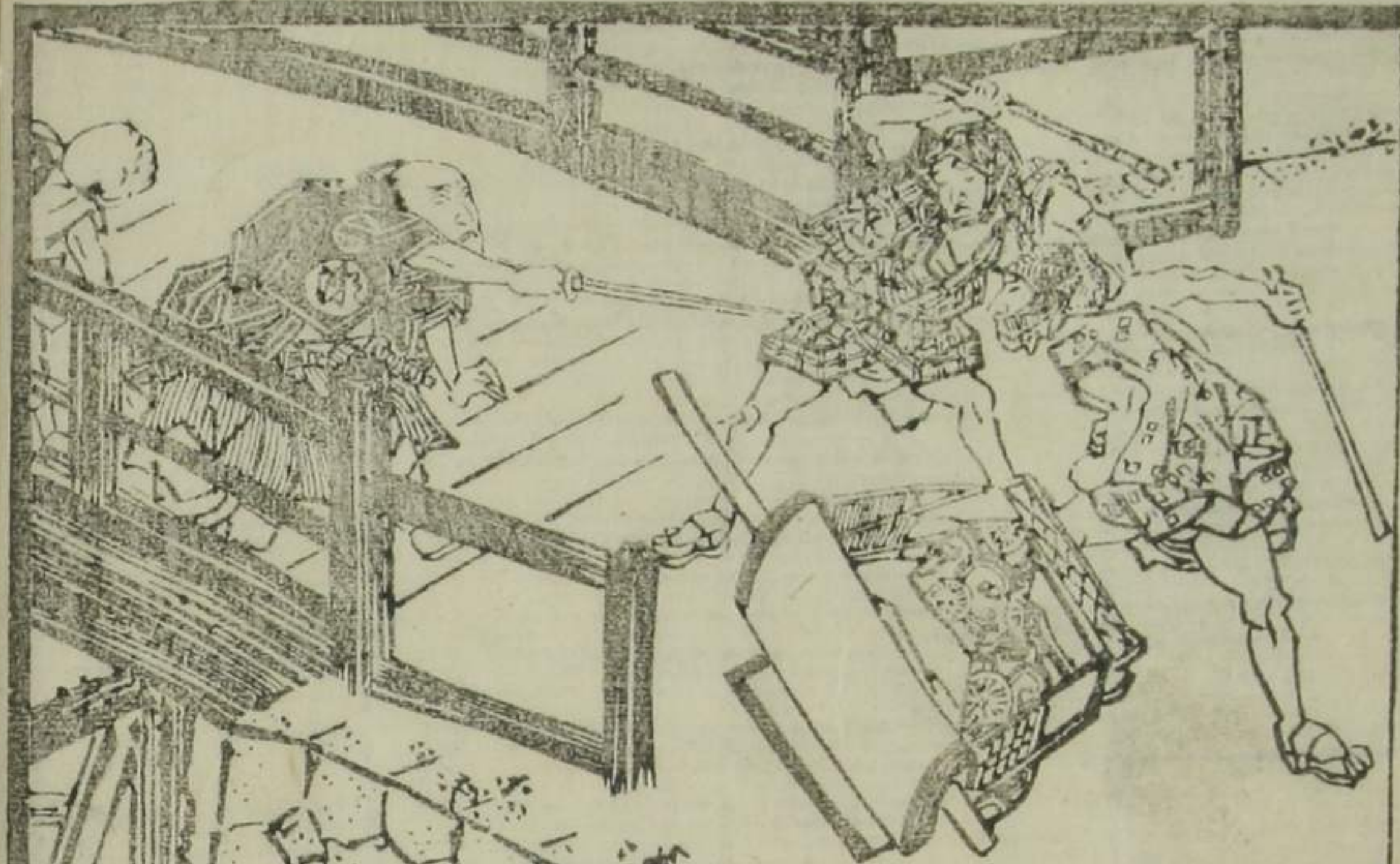
さうしては...
あつては...
さうしては...
あつては...



あつては...
さうしては...



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a technical manual or commentary related to the construction shown in the illustration above.



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a technical manual or commentary related to the architecture shown in the illustration above.

國貞畫梅幸作

此の梅は... 國貞の筆... 幸作の作... 梅の姿... 墨の濃淡... 筆の運び...

梅の花は... 枝の曲り... 葉の生え方... 墨の染み... 筆の力... 墨の乾き...

備書 谷 金川

一七九〇年

明治

一七九〇年



尾上梅幸作
歌川國貞画

春香
喜鶴
堂版



景

二
一

Red seals and stamps, including a circular one with the numbers 二 and 一.

松の隠居梅幸作

五渡亭國貞畫

後篇

枝珊瑚京打算

司馬神明前三島街角

繡像合卷
全本六冊
亥春發兌

喜鶴堂

佐野屋喜兵衛梓







大坂

十一



大坂

十二





あひやとあひひ... (Vertical text in the upper left of the right page)

あひやとあひひ... (Vertical text in the upper right of the right page)



あひやとあひひ... (Vertical text in the lower right of the right page)

あひやとあひひ... (Vertical text in the upper left of the left page)



あひやとあひひ... (Vertical text in the lower right of the left page)

五渡亭國貞畫
尾上梅幸作

此畫は五渡亭國貞の筆によるもので、尾上梅幸の姿を写したものである。梅幸は、この頃、尾上流の名家として知られていた。この画は、梅幸の優雅な姿を、簡潔な筆致で表現している。背景は、尾上流の風景を暗示している。この画は、尾上流の文化を伝える貴重な資料である。



筆者 谷川金

文政十稔丁亥春喜鶴堂新鑄目錄

枝珊瑚京打筭

全六册 尾上梅幸作

山本勝山太著聞傾城鑑

全六册 墨川亭雲磨作

白柄十景

全六册 市川三升作

風流 懷中將某

繪草紙問屋

美艷仙女香

東都芝神明前

風流繪半切

御進物

其佐野屋喜兵衛

東千代紙

御相入

行

百二

名

行